令和７年度農林環境専門職大学広報業務委託　公募型企画提案募集要領

１　実施の目的・趣旨

本業務は、静岡県立農林環境専門職大学及び同短期大学部（以下「本学」という。）の学生確保に向けて、広報を効果的に実施することを目的としており、この要領は、本業務を委託する事業者を選定するために実施する企画提案募集について、必要な事項を定めるものである。

なお、委託事業者の選定は、農林環境専門職大学広報業務委託先選定委員会が、提出された企画提案書の内容を審査して行う。

２　委託業務の名称

令和７年度農林環境専門職大学広報業務委託

３ 委託業務の内容

（１）大学案内の制作

　（２）ポスターの制作

　（３）パンフレットの制作（英語版含む）

　（４）日本学校農業クラブ大会での広報

　（５）オリジナルグッズの制作

　（６）その他受託事業者の提案によるもの

４ 委託期間　契約締結日から令和８年３月13日（金）まで

５ 契約上限額　12,950千円（消費税及び地方消費税を含む。）

６ 応募資格

(1) 静岡県内に本社または営業所等の業務拠点を有するものであること。

(2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の４の規定に該当しない者であること。

(3) 国又は地方公共団体との契約に関して指名停止を受けている期間中でないこと。

(4) 会社更生法（昭和27年法律第172号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。

(5) 静岡県立農林環境専門職大学等で行う打合せや撮影等への出席が円滑にできること。

(6) 過去５年以内に、大学案内の制作及び大学広報用の映像または動画コンテンツ制作の業務の履行実績を有する者であること。

(7) 次のアからキのいずれにも該当しないこと。

ア　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号。以下「法」という。）第２条第２号に該当する団体（以下「暴力団。という）

イ　個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第２条第６号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者

ウ　法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者

エ　自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者

オ　暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与していると認められる者

カ　暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者

キ　相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、これを不当に利用している者

７ 応募方法

（１）スケジュール

・公告開始　　　　　　　　　 令和７年４月11日（金）

・仕様書についての質問期限　 令和７年４月17日（木）

・参加表明書の提出期限 　　　令和７年４月18日（金）

・企画提案書の提出期限 　　　令和７年５月８日（木）

・審査対象者の選定通知　　　 令和７年５月13日（火）

・プレゼンテーション 　　　　令和７年５月16日（金）

・選定結果の伝達　　　　　　 令和７年５月22日（木）まで

なお、応募状況により変更する場合がある。

（２）仕様書についての質問

仕様書の内容等について質問がある場合は、令和７年４月17日（木）午前８時までに所定の様式（別紙１）により電子メールで提出するものとし、質問の内容及び回答は指定されたメールアドレス宛に送付する。

（３）参加表明書の提出

企画提案への参加を希望する者は、所定の様式（別紙２）により参加を表明するものとする。

ア　提出期限　令和７年４月18日（金）午後５時まで（必着）

イ　提出先

静岡県立農林環境専門職大学　学生課（〒438-8577 磐田市富丘678－１）

なお、参加表明書の提出後、辞退を希望する者は、所定の様式（別紙３）を４月25日（金）午後５時までに上記提出先に提出すること。

（４）企画提案書等の作成

　　ア　企画提案書の作成上の留意事項

（ア）提出書類は、企画提案書（別紙４）を表紙に、下記の順序で企画書（Ａ３版片面）を作成し、通しページを付けること。

　　（イ）企画書はイメージ図等を用いるなど、デザインセンスのわかるもの、視覚的にもわかりやすくなるような工夫をすること。また、受託事業者の提案によるもの（斬新なアイディアのあるもの等）は自由に提案することができる。

　（ウ）企画書は、次の表の項目順に従って記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 項目 | 提出資料に記載する事項又は  プレゼンテーションすべき事項 | 頁数 |
| １ | 提案内容の目的、趣旨 | ・本事業の受託に関する基本コンセプトについて | １ |
| ２ | 事業全体に関する考え方 | （大学案内、ポスター、パンフレット等を通じて）  ・撮影が必要になるもの  　教員、学生、建物  ・画像、動画、モデル使用等素材の収集方法、著作権、画像使用料等についての考え方  ・キャッチフレーズ、表現力、文章構成についての考え方、ライターの配置など | １ |
| ３ | ①大学案内 | ○表紙案  ○台割案（表・裏表紙２ページ、本文44ページ程度）  ○撮影、取材計画案 | ２～４ |
| ②ポスター | ○イメージ案（１つ）  ○製作に当たってのコンセプト | １ |
| ③パンフレット | ○大学紹介パンフレットのイメージ案 | １ |
| ④日本学校農業クラブ大会での広報 | ○日本学校農業ｸﾗﾌﾞ全国大会について  令和７年度に山梨県で開催される当該大会での広報について提案してください。  ※ブース出展は必ず含み、その他について提案してください。（実行委員会からの資料を参照）  ○日本学校農業ｸﾗﾌﾞ関東大会について  　令和７年度に静岡県浜松市で開催される当該大会での広報について提案してください。  ※ブース出展は必ず含み、その他について提案してください。（実行委員会からの資料を参照） | １ |
| ⑤オリジナルグッズの制作 | ○大学名・校章が入ったオリジナルグッズの制作  ・紙製バッグ（Ａ４の書類が入るサイズ）数量：1,000枚以上  ・その他のグッズについて、１種類は1,000以上とし、数量も含めて提案してください。 | 1～2 |
| ⑥独自提案 | 高校生及びその保護者等を主なターゲットに、効果的な時期に実施する広報を提案してください。 | 1～４ |
| ４ | スケジュール表 | ○広報業務実施の全体スケジュール表  [観点]  ・各種広報業務を行うタイミングについて、考え方を含めて記載してください。 | １ |
| ５ | 適正価格、履行実績 | ・見積内容及び積算根拠  ・過去５年以内のプロポーザルに類似する実績についてのPR | １ |
| ６ | 運営能力 | ・事業を遂行するための実施体制、組織体制等（提出書類（５）カ）  ・再委託、企画協力の予定 | １  １ |
| ７ | まとめ | 総括、プロポーザル全体についてのPRポイント等 | １ |

（５）企画提案書の提出書類

ア　企画提案書（別紙４） 正本１部、副本８部

イ　企画書（別紙４の附表：以下25ページ前後）　９部

ウ　見積書（別紙５）

プロポーザル参加者が、消費税及び地方消費税にかかる課税事業者か免税事業者であるかを問わず、経費見積書により算定した額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した額を記載すること。（円未満切り捨て）

エ　類似事業履行実績確認書（別紙６）

オ　会社概要 ９部

カ　実施体制報告書　１部

キ　覚 書 １部（共同企業体で参加する場合のみ）

当該委託業務を共同企業体により受託する意思を明確にした書面

（※契約当事者となる幹事社及び構成員の代表者名を記載の上、各々の代表者印及び社印を押印した書面であること。なお、構成員全体で６の応募資格を満たしていること。）

ク　納税証明書　１部

※「オ　会社概要」、及び「ク　納税証明書」については、共同企業体で参加する場合は、構成員全てのものを提出すること。

（６）提出期限、提出先及び提出方法

ア　提出期限　令和７年５月８日（木）午後５時まで（必着）

イ　提出先

　　静岡県立農林環境専門職大学　学生課（〒438-8577 磐田市富丘678－１）

ウ　提出方法

・直接持参又は郵送（郵送の場合は「簡易書留」とすること）。

・持参の場合は平日の午前９時から午後５時の間とすること（ただし、正午から午後１時までの間は除く）。

・郵送の場合も令和７年５月８日（木）午後５時必着とする。

（７）事前審査

企画提案希望者が多数(５者以上)となった場合は、評価項目に従い、提出された企画提案書の事前審査を行い、プレゼンテーションに参加する者(５者程度)を選定する。

その場合、事前審査の結果は、令和７年５月13日(火)午後５時までにFAXまたはメールにて通知する。

（８）プレゼンテーション

ア　日時　令和７年５月16日(金)※時間は各参加者に個別に連絡する

イ　場所　静岡県立農林環境専門職大学　講義室

・詳細は、企画提案参加希望者各者にFAXまたはメールで通知する。

・１提案者当たりのプレゼンテーションの時間は、説明20分、質疑10分とする。

・PC等の機材の持ち込みは可能。なお、プロジェクター、スクリーン等の機材を使用する場合には事前に申し出ること。

（９）審査

ア　審査方法　農林環境専門職大学広報業務委託先選定委員会の委員が審査する。

イ　評価項目

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価項目 | | 評価内容等 |
| 基本  事項 | 基本コンセプト、広報戦略、統一感・一貫性 | ・事業目的、仕様書の内容を満たした内容になっている  ・基本コンセプト、広報戦略が優れている  ・大学案内、ポスター、パンフレット及びその他の提案に統一感、一貫性がある  ・本学の特徴を理解している |
| 企画  提案力 | 大学案内、ポスター、パンフレット | ・デザイン性、訴求力等の観点で優れている  ・本学の特徴が効果的に表現されている |
| 農業クラブ広告、グッズ | ・デザイン性、訴求力等の観点で優れている  ・本学の特徴が効果的に表現されている |
| 独自提案 | ・独創性に優れ、効果的な提案内容になっている  ・デザイン性、訴求力等の観点で優れている  ・学生募集や入試のタイミングを踏まえたスケジュールになっている |
| 適正価格、履行実績 | 価格、過去５年以内の類似事項の履行実績 | ・提案内容が価格に見合った内容になっている  ・類似事業の履行実績などから、各業務の運営を円滑に行うことが見込まれる |
| 運営  能力 | 遂行するための実施体制、業務スケジュール | ・実施体制や業務スケジュールが明確であり、確実な実施が可能である |

ウ　結果発表

選定結果は、辞退者を除く全ての企画提案者に令和７年５月22日（木）午後５時までに電子メールにて伝達し、おって文書により通知する。

８ その他

・ 提出された書類等は返却しない。

・ 本企画提案にかかる費用は各企画提案参加希望者の負担とする。

・ 契約手続に使用する言語並びに通貨は日本語及び日本円とする。

・ 契約保証金は免除する。

・ 契約の締結は契約書による。

・ 一旦、受領した提出資料の差替え及び再提出がある場合は、プレゼンテーションの３日前までに提出すること。

・ 採用した企画提案書の使用権は、農林環境専門職大学に帰属する。

・ 本業務の実施は必ずしも当該企画提案の採用案に沿って行うものではなく、実施に当たっては、農林環境専門職大学と協議して実施内容を決定する。

９ 問い合わせ先

静岡県立農林環境専門職大学　学生課

〒438-8577 磐田市富丘678－１

電話番号　０５３８－３１－７９０５

FAX 番号　０５３８－３４－４４４５

E-mail　　noukandaigakusei@pref.shizuoka.lg.jp

（別紙１）

農林環境専門職大学広報業務委託 企画提案質問書

年 　月　 日

静岡県立農林環境専門職大学　学生課長 様

会 社 名：

担当者名：

電話番号：

F A X 番号：

E － m a i l：

農林環境専門職大学広報業務委託に係る企画提案について、次の事項を質問します。

|  |  |
| --- | --- |
| 番　　号 | 質　問　事　項 |
|  |  |

（注）１　質問がない場合は、提出不要

　　　２　用紙はA4縦とする。

(別紙２)

農林環境専門職大学広報業務委託 企画提案参加表明書

年 　月　 日

静岡県立農林環境専門職大学　学生課長 様

所在地

名　称

代表者

下記業務の企画提案募集に参加します。

記

１　公告日　令和７年４月11日

２　業務名　令和７年度農林環境専門職大学広報業務委託

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者職・氏名 |  |
| TEL |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |

(別紙３)

農林環境専門職大学広報業務委託 企画提案辞退届

年 　月　 日

静岡県立農林環境専門職大学　学生課長 様

所在地

名　称

代表者

下記業務の企画提案について参加を表明しましたが、辞退いたします。

記

１　公告日　令和７年４月11日

２　業務名　令和７年度農林環境専門職大学広報業務委託

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者職・氏名 |  |
| TEL |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |

(別紙４）

農林環境専門職大学広報業務

企 　画　 提　 案　 書

　年　　月　　日

静岡県立農林環境専門職大学　学生課長 様

所在地

名　称

代表者　　　　　　　　　　　　　　㊞

下記の業務について、企画提案書を提出します。

記

１　公告日　令和７年４月11日

２　業務名　令和７年度農林環境専門職大学広報業務委託

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者職・氏名 |  |
| TEL |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |

(別紙４の附表)

年　　　月　　　日

農林環境専門職大学広報業務

企 　画　 書

提案者名

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １再委託の予定 | （委託先）  （委託内容） | | | |
| ２企画協力等の  予定 | （協力を求める先）  （協力を求める内容） | | | |
| ３ライター | 氏名 |  | 職歴  ・  所属  ・  業績 |  |
| ４カメラマン | 氏名 |  | 職歴  ・  所属  ・  業績 |  |
| ５デザイナー | 氏  名 |  | 職歴  ・  所属  ・  業績 |  |

＊「所属」は、会社名もしくはフリー等と記入してください。

【記載方法】募集要領７（４）ア（ウ）に掲示した表の項目に沿って記載してください。

提出時には本枠は削除して構いません。

（この表紙を除き以下A３サイズ25ページ前後、様式自由）

（別紙５）

農林環境専門職大学広報業務

見　積　書

年　　月　　日

所在地

名　称

代表者　　　　　　　　　　　　　　㊞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　　分 | | 金　額 | 主　な　内　訳 |
| 事  業  費 |  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
| 合　計 | | 円 |  |

（記載上の注意事項）

　１　消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、経費見積額の上限は、12,950,000円（消費税及び地方消費税を含む）としてください。

　２　管理費・諸経費等を含めてください。

（別紙６）

農林環境専門職大学広報業務

類似事業履行実績確認書

提案者名

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 実施時期 | 事　業　内　容 | 委託元  （受託金額） |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |

（注）

　１　本事業に類似したものの過去における実施例を記載してください。（補足資料があれば添付してください。）

　２　委託元（受託金額）の欄については、当該事業が受託事業でない場合は独自事業とし（　）内は事業費を記載してください。